

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 石光商事株式会社

コード番号 2750 URL <http://www.ishimitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 森本 茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部門長 (氏名) 山根 清文

TEL 078-861-7791(代表)

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,091	4.0	0	△99.1	30	△69.5	100	69.1
23年3月期第2四半期	16,438	1.4	94	△52.0	100	△28.6	59	△4.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2百万円 (△93.4%) 23年3月期第2四半期 34百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.05	—
23年3月期第2四半期	7.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	21,078	7,456	34.5
23年3月期	18,838	7,536	39.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,274百万円 23年3月期 7,346百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,465	1.6	485	179.3	417	148.8	209	10.0	27.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	8,000,000 株	23年3月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	291,660 株	23年3月期	291,660 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,708,340 株	23年3月期2Q	7,708,384 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資など一部に回復の動きが見られるものの、電力供給の制約に加え、欧州の金融不安や米国の景気低迷などによる円高の進行や株価の低迷などの影響により、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、景気の先行き不安による消費者の節約志向などにより、厳しい状況となっております。また、コーヒー業界におきましても、引き続きコーヒー生豆相場が高値で推移したことで業績に大きな影響を与えることとなり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」をめざすべき企業像として掲げ、最適産地の発掘から製造、流通、マーケティング、品質管理等の全ての工程に関わり合っ商品品の価値を高めていく、いわゆるマーチャンダイジング活動に全力を注ぎ、「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業をめざしております。

また、当連結会計年度は新成長戦略(GO GO PLAN)を策定し、営業強化(「重点商品の販売拡大」、「顧客との取組強化」、「海外事業拡大」)、体制強化(「部門・チーム間の連携強化」、「品質体系の確立」、「物流、人事、財務、情報システム改革」)という強化策に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は17,091百万円(前年同期比4.0%増加)となりました。一方、利益面につきましては、コーヒー生豆相場および原材料価格高騰の影響等により売上総利益率が低下いたしましたことから、営業利益は0.8百万円(前年同期比99.1%減少)、経常利益は30百万円(前年同期比69.5%減少)、四半期純利益は100百万円(前年同期比69.1%増加)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各品目別の売上高の状況は次のとおりであります。

① コーヒー生豆

コーヒー生豆の売上高は販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、3,200百万円(前年同期比46.3%増加)となりました。

② 飲料製品および原料

レギュラーコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比11.8%増加いたしました。インスタントコーヒーの売上高は家庭用袋入商品および飲料メーカー向け原料が増加したことにより、前年同期比14.9%増加いたしました。茶類の売上高は飲料メーカー向け原料および家庭用紅茶ティーバッグが減少したことにより、前年同期比22.9%減少いたしました。その結果、飲料製品および原料の売上高は2,182百万円(前年同期比2.6%減少)となりました。

③ 常温食品

フルーツや野菜の加工食品の売上高はミカン缶詰およびマッシュルーム缶詰の増加により、前年同期比2.9%増加いたしました。イタリアからの輸入食品はパスタが増加したものの、オリーブオイルが減少したことにより、前年同期比4.5%減少いたしました。国内メーカー商品の売上高は海外向け輸出が福島原発事故後に起きた海外での輸入規制、風評被害などの影響で減少したことにより、前年同期比5.9%減少いたしました。その結果、常温食品の売上高は4,373百万円(前年同期比5.3%減少)となりました。

④ 冷凍食品

水産加工品の売上高はエビ加工品およびタコ加工品が増加したことにより、前年同期比6.8%増加いたしました。調理加工品の売上高は豚肉加工品が減少したものの、鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比4.8%増加いたしました。国内メーカー商品の売上高は国内販売および輸出が減少したことにより、前年同期比9.3%減少いたしました。その結果、冷凍食品の売上高は4,511百万円（前年同期比1.6%増加）となりました。

⑤ 食品原料

食品原料の売上高は塩蔵野菜、水煮野菜および飲料メーカー向けの原料が増加したものの、生鮮野菜およびトマト加工品が減少したことにより、2,696百万円（前年同期比2.9%減少）となりました。

⑥ その他

その他の売上高につきましては、125百万円（前年同期比27.0%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は21,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,240百万円の増加となりました。これは主に売上債権およびたな卸資産の増加によるものであります。

負債合計は13,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,319百万円の増加となりました。これは主に借入金の増加によるものであります。

純資産合計は7,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円の減少となりました。これは主に当第2四半期連結累計期間の四半期純利益100百万円、配当金の支払い77百万円および繰延ヘッジ損益の減少92百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当初の予想どおりに推移すると見込んでおり、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,974,380	2,279,056
受取手形及び売掛金	5,496,238	6,522,536
商品及び製品	4,068,969	5,140,559
未着商品	859,448	403,529
仕掛品	17,905	7,261
原材料及び貯蔵品	57,378	71,308
その他	320,275	380,297
貸倒引当金	△161,964	△60,957
流動資産合計	12,632,631	14,743,592
固定資産		
有形固定資産	2,825,007	2,922,600
無形固定資産	134,269	111,476
投資その他の資産		
投資有価証券	2,869,697	2,922,116
その他	711,879	727,024
貸倒引当金	△350,847	△361,211
投資その他の資産合計	3,230,729	3,287,928
固定資産合計	6,190,005	6,322,005
繰延資産	16,077	13,183
資産合計	18,838,714	21,078,781

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,770,963	3,003,122
短期借入金	1,584,000	2,292,000
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	1,051,928	1,373,728
未払法人税等	59,553	9,686
賞与引当金	129,662	125,084
その他	1,349,133	1,292,753
流動負債合計	7,125,241	8,276,376
固定負債		
社債	730,000	640,000
長期借入金	2,623,202	3,865,438
退職給付引当金	111,051	143,723
その他	713,078	696,275
固定負債合計	4,177,332	5,345,437
負債合計	11,302,573	13,621,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	623,200	623,200
資本剰余金	357,000	357,000
利益剰余金	6,449,206	6,472,678
自己株式	△107,398	△107,398
株主資本合計	7,322,008	7,345,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,771	6,516
繰延ヘッジ損益	15,078	△77,523
その他の包括利益累計額合計	24,850	△71,006
少数株主持分	189,282	182,494
純資産合計	7,536,141	7,456,968
負債純資産合計	18,838,714	21,078,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	16,438,129	17,091,481
売上原価	14,207,092	15,037,952
売上総利益	2,231,036	2,053,528
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	40,326	△85,860
報酬及び給料手当	544,001	530,325
賞与引当金繰入額	146,152	117,473
その他	1,406,390	1,490,714
販売費及び一般管理費合計	2,136,870	2,052,652
営業利益	94,165	876
営業外収益		
受取利息	2,177	2,083
受取配当金	2,155	1,950
持分法による投資利益	45,897	58,343
受取賃貸料	12,600	10,500
その他	21,060	19,086
営業外収益合計	83,890	91,963
営業外費用		
支払利息	49,796	57,573
その他	27,810	4,664
営業外費用合計	77,607	62,238
経常利益	100,449	30,602
特別利益		
固定資産売却益	480	—
投資有価証券売却益	4,974	—
貸倒引当金戻入額	703	—
事業譲渡益	—	9,865
特別利益合計	6,157	9,865
特別損失		
固定資産除却損	2,765	—
投資有価証券売却損	863	1,977
会員権評価損	—	400
その他	347	—
特別損失合計	3,975	2,377
税金等調整前四半期純利益	102,631	38,090
法人税、住民税及び事業税	45,978	4,656
法人税等調整額	△2,222	△64,708
法人税等合計	43,756	△60,051
少数株主損益調整前四半期純利益	58,874	98,142
少数株主損失(△)	△592	△2,413
四半期純利益	59,467	100,555

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	58,874	98,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,488	△983
繰延ヘッジ損益	△22,295	△92,602
持分法適用会社に対する持分相当額	8,557	△2,252
その他の包括利益合計	△24,226	△95,838
四半期包括利益	34,648	2,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,243	4,698
少数株主に係る四半期包括利益	△595	△2,395

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。